

Medical Specialist

けやき瓦版【メディカルスペシャリスト】

vol. 1
2011. 夏

けやき瓦版【メディカルスペシャリスト】

2011年 夏 第1号 発行：NPO 法人 長陵協議会 事務局 〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1 TEL: 022-717-7817

制作・印刷：株式会社インセント

山本 義人先生

いわき市立総合磐城共立病院 循環器内科

あらゆる循環器領域の患者を診るための礎を
多くの症例数で築きあげる。
他にはない充実した研修を。

いわき市立総合磐城共立病院

Iwaki Kyouritsu Hospital



【病院概要】

病院長	樋渡 信夫
所在地	〒973-8555 福島県いわき市内郷御厩町久世原 16
TEL	0246-26-3151
FAX	0246-26-2224
E-mail	kyoritsu@iwaki-kyoritsu.iwaki.fukushima.jp
URL	http://www.iwaki-kyoritsu.iwaki.fukushima.jp/
病床数	889 床

【病院理念】

「慈心妙手」
わたしたちは、市民の健康と生命を守るため、安全で安心な医療を提供し、地域から信頼され、進歩し続ける病院を目指します。

1. 浜通り地区の中核病院としての役割を担います。
2. 地域と連携し、高度医療、先進医療、救急医療の充実に努めます。
3. 明日を担う医療従事者を育成します。
4. 患者さんと職員との信頼関係を築くことに努めます。
5. 安全で安心な医療を提供するため「チーム医療」を実践します。
6. 自治体病院として良質な医療の提供と健全経営に努めます。

【診療科目】

消化器科	循環器科	血液内科	糖尿病・内分泌科	腎臓・膠原病内科
神経内科	心療内科	呼吸器科	小児科	未熟児・新生児科
外科	産婦人科	呼吸器外科	整形外科	脳神経外科
心臓血管外科	泌尿器科	耳鼻咽喉科	眼科	麻酔科
放射線科	放射線画像診療科	小児外科	皮膚科	
歯科口腔外科	形成外科	病理科	救命救急センター	

【初期研修について】

研修の特色

当院は、1981 年に臨床研修病院の指定を受け、長年にわたり研修医の育成に力を注いでいます。また、外来患者 1 日平均 1,180 人、入院患者 1 日平均 630 人、救急患者 1 日平均 80 人であり、日常よく見られる疾患から三次救急医療の対象となる疾患まで、症例の数と種類の多彩さは、初期研修に最も適した病院です。

当院の指導医は研修医に対する指導に熱心であり、各診療科の主任から後期研修医まで研修医を指導する屋根瓦方式を実施しています。

研修病院タイプ : 管理型／協力型

マッチングへの参加の有無 : 参加

詳細は HP へ

<http://www.gonryo.com/guide/fukushima/iwakikyoritsu.html>

【学生へひとこと】

当院は伝統的に臨床症例が豊富です。

また、3次救急を担う独立した救命救急センターがあり、プライマリケアから高次医療まで多様な症例の経験が可能です。

病院執行部は意欲ある若い医師の研修の場にふさわしい環境整備に力を注いでいます。

病院見学も随時受け入れをしておりますので、興味を持たれた方は是非一度見学にいらしてください。



NPO法人 長陵協議会

NPO法人 長陵協議会のロゴマークが決まりました！

NPO 法人長陵協議会は、卒業臨床研修の充実を図ることを通じて研修医の指導医の要請と地域医療の発展を支援しています。個人・団体の正会員、賛助会員を募集しております。お気軽に事務局までご連絡ください。

事務局 E-mail secretary@gonryo.med.tohoku.ac.jp

東日本震災後の臨床研修に関する情報は HP をご覧ください。 [長陵協議会HP ▶ http://www.gonryo.com](http://www.gonryo.com)

温泉

東北地方の南東に位置するいわき市は、「東北のハワイ」と呼ばれるほど気候が温暖で過ごしやすいく所です。
特産品としては、魚のメヒカリをはじめとする海の幸や、国宝の白水阿弥陀堂やスパリゾートハワイアンズ、いわき湯本温泉など名所もたくさんあり、研修の合間にホッとできる場所には困りません。



酒匠 — SAKASHO SINCE 2006 —

店長厳選のレアでおいしい日本酒を出す、通好みの店「酒匠」。常時数十種類の日本酒をストックしており、飲み応え抜群。いわき、いや、福島・東北で一番日本酒のうまい店と評判で、黒龍、田酒十四代、村祐などの銘柄から、上位の酒ばかりを厳選している。
黒龍四天王、仁左衛門、しずくなども飲めるかも？
忙しい研修生活を力強く支えてくれる素敵なお店です。



山本義人先生

いわき市民総合磐城共立病院の名物指導医で、
心臓カテーテル治療 (PTCA) のトップランナー山本先生に聞く、
循環器領域の次世代の医師を目指す若い研修医へのメッセージ。

いわき市立総合磐城共立病院 循環器内科

あらゆる循環器領域の
患者を診るための礎を
多くの症例数で築きあげる。
他にはない充実した研修を。



本当の意味での
「恵まれた研修環境」

循環器科はすべての症状を一人で
診ることができません。当院では半
分以上が救急疾患であり、常に3
〜4人で治療に取り組む必要があ
ります。ショック症状の患者の場合、
一人が挿管し、一人が心臓マッサジ
をして、一人がカテーテル準備・挿入、
そしてPCPSやIABPといっ
た心肺補助装置を使うときは、より
多くの医師の手が必要になります。



山本 義人 先生 Profile

昭和 35 年生まれ 東京都出身
昭和 62 年 東北大学医学部卒業
昭和 62 年 東京都立駒込病院・内科研修医
平成 1 年 仙台市医療センター・仙台オープン病院 循環器科後期研修医
平成 3 年 東北大学医学部第一内科
平成 9 年 University of California, San Diego Division of Cardiology (Research Fellow)
平成 10 年 岩手県立中央病院・循環器科医長
平成 16 年 帝京大学医学部内科循環器科・講師
平成 19 年 いわき市立総合病院磐城共立病院・循環器科部長
平成 22 年 いわき市立総合病院磐城共立病院・心血管治療センター長



複数のドクターがチームとなり一体
となって疾患にあたることで、救命
することが出来る領域なのです。
当科の研修においても、指導医と
研修医という対一の関係ではなく、
チームとして研修に取り組むスタ
イルをとっています。主任部長杉正
文先生と二人三脚で研修を行い、
課程や内容に応じて効率よく身に
つけられるようにしています。様々
な分野を、より多くの指導医から
学び、「医師」としての土台作りを
より強固なものにしていくことを
主眼としています。

質問 1. 医者であることのモットーは？

常にベストを尽す

質問 2. 座右の銘は？

初心忘れるべからず

行っています。

振り返ることの大切さ

医師として、常にベストを尽くす
気持ちをもっていないと、忙しさの
なかで折れてしまいます。

また、初心を忘れずにやっていくこ
とも大切です。常に自分自身の立
ち位置を振り返り、このままでいい
のかを確認しながら診療にあたっ
ています。自分自身についても、患
者についても、循環器科としても
：常に振り返り、立ち位置が正
しいかをしっかり確認しながら進
めていくことが大切です。

すべての患者に対応するチカラ

地域唯一の総合的な循環器病院で

質問 3. この病院で研修する良さは？

軽症から重症まで余裕を
もって対応できる

質問 4. ライフワークとしている専門分野

血管内インターベンション

from 研修医

気軽に誰にでも質問しやすい環境で
研修生活をおくっています！

福島県浜通り地区の中核病院で患者が多く、実際
に取り扱わせてもらえる症例数が圧倒的に多いの
が最大の良さです。
チーム全体のなかで指導されているので、気軽に、
そして気兼ねなく誰にでも質問しやすい環境で研
修生活をおくっています。
また最新の設備でカテーテル治療を学ぶことがで
きて、先端治療もしっかり習得できます。
いわきという街は、東北地方のなかでは気候もよく、
過ごしやすいうえに、海の幸やお酒
がとても美味しく、オフライフも
充実しています。
循環器の後期研修
として知られては
いないかもしれま
せんが、色々な経験
をしっかりと積める
ので、自信をもって
オススメです！



のなかでも非常にアクティブな先
端領域です。後期研修においては、
検査だけではなくインターベンシ
ョン治療ができる医師の育成を目指
しており、当科の研修の特徴となっ
ています。

大切にしたいこと

積極的に自分を磨き、希望と危機
感をもっている研修医であってほ
しいです。前向きに何でも取り組

める研修医には、こちらとしても
ドンドンやってもらう体制であり、
学べる事も多く、伸びるのも非常
に早くなります。
また、指導医たちも毎日全力疾走
で突っ走っています。その姿をしっ
かり後から観察し、良いところ悪い
ところをしっかりと見極めてついてき
てほしいです。それが最高のチ
ーム医療であり、最高のチーム研
修であると考えています。